

デイサービス わだち製作所【荒尾市】

元ナシ園の土地を農地として活用し、デイサービス利用者が土壌作り、種蒔き、灌水など、一から農作物の栽培に取り組むことで、居場所づくりや生きがいの創出につなげている。収穫した野菜は、地域のこども食堂や子育てサロンにも提供。

1 基本情報

- 所在地：荒尾市川登1953-16
- 介護サービスの種類：通所介護

2 取組を始めたきっかけ

当初は、若年性認知症の方を対象に、作業をメインとした活動を取り入れようと、木工や営繕などと一緒に作業の一環として農作業を始めた。

すると、若年性認知症の方だけではなく、高齢期の利用者也自分の経験を活かした農作業に参加されるようになり、徐々にメイン活動となった。

また、その活動が周囲の地域住民にも伝わり、ボランティア活動の依頼が来るようになった。

3 取組に係わる関係者

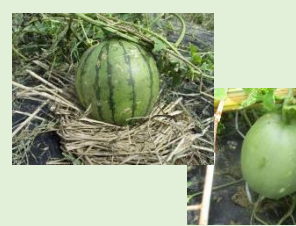
現在は、利用者11名、職員4名、地域住民1名（時々）が参加。

5 取組の効果、成果

- ・自宅や地域で活動する機会が減少し、自分の存在意義や地域社会での役割を失いかけていた高齢者や認知症の方が、農作業等を通して、自分の居場所や生きがいを見出されている。
- ・出来なくなってきている点ばかり指摘され、自分自身に自信を失いかけていた方が、農作業を通して「まだまだ自分にもできることがある」という希望を見出されている。
- ・通常のデイサービスに馴染めない男性の方もおられるが、農作業は、そのような方々にも活動しやすいものになっている。

4 取組の内容

- 元ナシ園の土地・建物を購入し、600坪の農地で四季に応じた農作物を栽培している。
- 土壌作り（除草・耕作・堆肥撒き）、種蒔き、灌水など、一から農作物の栽培にあたっている。
- 収穫した野菜は、利用者が持ち帰ったり、事業所の料理に使用したりするほか、近隣の子供食堂や子育てサロンなどに無償提供している。
- 高齢化によって管理ができなくなったミカン畑の除草を、ボランティア活動として行っている。



参加者の感想

★利用者様の声

- ・やっぱり外の空気はいいなあ。
- ・春には何を植えようか、楽しみ。

★職員の声

- ・通常の介護とは発想が真逆だが、利用者様の生き生きとした笑顔を見ると、これもひとつの介護かなと感じている。